

お金はあるのに
県内2位の予算

今年度一般会計予算

- ①水戸市 1194億円
- ②つくば市 1118億円
- ③日立市 747億円
- ④ひたちなか市 614億円
- ⑤土浦市 559億円

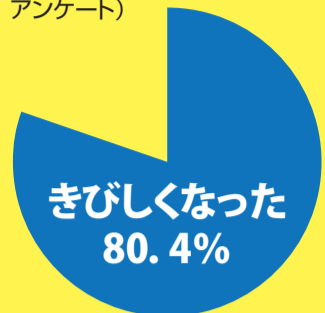
決算でお金が余り、
21億円基金に回す
(2022年度決算)

土浦・日立などで実施
給食費無償化
たなあげ

	小学生	中学生
つくば市	月4100円 ~4300円負担	月4700円 負担
水戸市	半額に軽減	無料
土浦市	無料	無料
日立市	無料	無料

- 無償化は約11億円。市予算の1%でできます。
- 議会は無償化の請願を実現困難と趣旨だけ採択。

暮らし向き
(2024年日本共産党市民
アンケート)



反対は日本共産党のみ
議員報酬
年220万円アップ

*期末手当含め16ヵ月換算

改定 月58.4万円

現行 月44.7万円

約7億円の黒字なのに
来年4月
から水道料金
アップ

●口径20mmで月15m³使用の場合

来年4月 月2700円

現行 月2200円

市議会議員

山中まゆみ

略歴 ●1978年栃木県生まれ。茨城大学農学部・大学院農学研究科修了・博士（農学）。
●製薬会社8年勤務。●つくば市議2期。●家族：夫・息子3人・並木在住。



県内2位の予算いかし、希望あるつくば市を

子育て支援
3つのゼロ

学校給食費ゼロ

子ども医療費は窓口負担ゼロ

現在3~5歳まで無料 0~2歳も保育料ゼロ

高齢者に安心

国保・介護・後期高齢者医療の軽減

交通支援 タクシー券の大幅支給増・受給要件の緩和
タクシー・民間路線バスの運賃補助

水道料金 値上げストップ



●値上げ撤回を市に申し入れ
(2024年8月6日)

教育環境
よくする

県立高校の増設

TXの運賃・通学定期代の軽減
学校施設などの老朽化対策

実現へ
全力

- 家族農業、有機農業への支援強化、学校給食の地産地消促進
- 障がい者の交通支援強化
- ジェンダー平等、男女賃金格差なくす
- 不登校児童・生徒の居場所支援

財源はあります 市予算 1118億円 (2024年度一般会計予算) 財政調整基金 91.8億円 (2024年3月末見込) 介護保険基金 22.6億円 (2024年3月末見込) 国保基金 8.9億円 (2024年3月末見込)



つくば市から自民党政治ノ一を日本共産党演説会

参院議員・党政策委員長

弁士 山添 拓

とき 9月29日(日) 午後1時30分開会

ところ 市民ホール やたべ 入場無料、保育あり



インボイス中止 消費税5%減税、中小企業支援で最低賃金1500円、東海第二原発は廃炉

市民の願いで 政治うごかす

日本共産党



日本共産党つくば市議団は、市民にとってかけがえのない役割を發揮してきました。
現在の2名から3名にのばして、市民の願いとどける力を大きくしましょう。



就学援助の拡充
対象の拡充を求めて、卒業アルバム代や、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費が新たに支給。

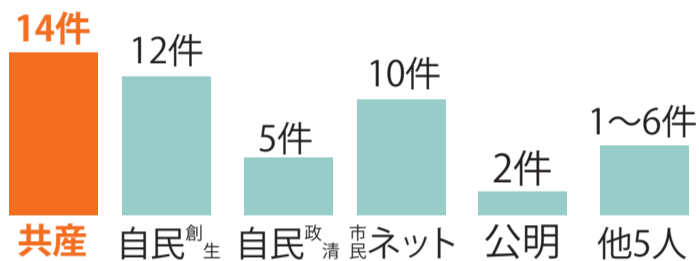
住宅リフォーム助成で仕事おこし
22年前に市議会で提案。繰り返し求め、2019年から実施。4年間で314件の仕事が地元業者へ。

6年間、介護保険料すえおき
「子育て世代の均等割の軽減を」と繰り返し要求して、国保均等割が軽減。「介護保険の基金を崩して値上げを回避すべき」と求めて、すえおきに。

18歳以下の国保均等割が半額

国民の苦難軽減こそ日本共産党の立党の精神
負担増に待った、くらしを支える

市民から出された請願の紹介議員件数
(2020年12月～2024年6月)



請願の紹介議員件数トップ
市民の運動を力に願い実現

つくば駅周辺市民センターフリースペース拡充
学生アンケートを実施し、議会でくり返し要求。約100席のフリースペース実現。拡充を要望中。

荃崎保健センターの解体中止
市民と解体反対署名を集め、市議会で問題に。改修して活用することに方向転換。

高齢者の補聴器購入3万円補助
請願の紹介議員になるも、趣旨採択に。その後も質問し、市長から「検討」の答弁を引き出し実現。

22年4月から高校3年まで医療費助成
40年来の運動で拡充。「高校生の外来診療まで拡充が2期目の市長公約、早期実現を」とせまり実現。

今年4月から高齢者の補聴器購入3万円補助

給食費無償化の請願、趣旨採択 (趣旨はわかるが、実現が難しい) に

4200筆こえる署名が寄せられた「給食費無償化」の請願。日本共産党は「市民要望にこたえて請願を採択すべき」と主張しましたが、市民ネットや公明党などは、「ニーズはあることは理解。多額の予算が必要で早期実現は難しい」と、採択を避けて、趣旨採択にして市民要望に向き合わず。

市議の報酬年220万円アップ (2024年3月議会) ○賛成、×反対

共産	自民創生	自民政清	市民ネット	公明	その他
×	○	○	○	○	○4、退場1

国のひどい政治と対決

日本共産党は消費税インボイス中止、介護保険制度の改善など、国へ求める請願の紹介議員に。新社会党と提案した「コロナウイルス感染防止へ、大規模検査を求める意見書」が採択。

介護保険制度の改善求める請願 (2023年6月議会) 賛成○、反対×

消費税インボイス制度の実施中止求める請願 (2022年9月議会)

共産	つくば自民	自民政清	市民ネット	公明	創生ク	その他
○	×	×	○	×	×	○1、×3

*各党派は2つの請願に同じ態度。つくば自民と創生クはその後、一緒になり自民創生に。

現在2名
日本共産党
3名になれば

実現力がアップ↑
チェック力がアップ↑
発言力がアップ↑

代表質問ができて、市民の願い届ける力がアップ。
議会運営委員会に参加でき、市政をきびしくチェック。
議案提案権をえて、単独で提案ができ、発言力がアップ。